

特定建築物排出量削減計画書

(宛先) 京都府知事 山田 啓二 様	平成26年 3月 27日
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 京都市伏見区京町9丁目50番地	氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名） 社会医療法人 岡本病院（財団） 理事長 岡本 豊洋

工 事 の 種 別	<input checked="" type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増築			
工事着工予定年月日	平成26年 3月 31日			
工事完了予定年月日	平成28年 1月 31日			
特定建築物 の概要	名 称	(仮称) 新岡本病院建設工事		
	所 在 地	京都府久世郡久御山町佐山西ノ口35-1		
	構 造	鉄 骨 造	階 数	地 上 7 階 地 下 階
	敷 地 面 積	28,471.54㎡	高 さ	29.85m
	建 築 面 積	7,130.94 ㎡	床 面 積 の 合 計 (増築部分の床面積)	29,636.49㎡ ( )
	用途別の床面積	住 宅		
		ホ テ ル 等		
		病 院 等	29,636.49㎡	
		物品販売業を営む店舗 等		
		事 務 所 等		
学 校 等				
飲 食 店 等				
集 会 所 等				
工 場 等				
特定建築物の環境の保全についての配慮に係る性能に関する評価結果	CASBEE-新築（簡易版）2010年版 BE=1.3 にてB+ランク			

府内産木材等の使用	府内産木材等の種類と使用量	① 11条の2第1号ア該当木材等 (3.16) 立方メートル ② 第11条の2第1号イ該当木材等 (3.16) 立方メートル ③ 第11条の2第2号該当木材等 (3.16) 立方メートル ④ 11条の2第3号該当木材等 (3.16) 立方メートル 府内産木材等の使用量の合計量 3.16 立方メートル (①②+③+④ ※①～④のいずれかの木材を利用する)
	使用する用途	フローリング表面材
	府内産木材等の使用基準量	2.02立方メートル
	当該建築物における木材の使用量の合計量	3.16立方メートル
	木材が使用可能な居室の合計面積	2,408.81平方メートル
再生可能エネルギーを利用するための設備の導入	再生可能エネルギーを利用するための設備の種類	年間で利用可能な再生可能エネルギーの量
	① 陽光	36,627メガジュール
	② 風力	メガジュール
	③ 水力	メガジュール
	④ 地熱	メガジュール
	⑤ 太陽熱	メガジュール
	⑥ バイオマス	メガジュール
	⑦ その他 ( )	メガジュール
再生可能エネルギーの利用量の合計量 (①②+③+④+⑤+⑥+⑦)	36,627メガジュール	
温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施する措置		概 要
<input checked="" type="checkbox"/> 外壁、屋根又は床の断熱	外壁内側：現場発泡ウレタンフォームt15、屋根スラブ下：現場発泡ウレタンフォームt25吹付けとしている。	
<input type="checkbox"/> 窓の断熱又は日射の遮蔽		
<input type="checkbox"/> エネルギー消費効率の高い設備の導入		
<input type="checkbox"/> 環境への負荷が少ない材料の利用		
<input checked="" type="checkbox"/> 節水型設備の設置	節水型の大便秘器を設置する。	
<input type="checkbox"/> 雨水、雑排水等の利用		
<input type="checkbox"/> 耐用年数が高い材料及び設備の利用		
<input type="checkbox"/> 建築物の維持管理の容易性に対する配慮		
<input checked="" type="checkbox"/> 緑化の実施	2階屋上（3階）及び3階屋上（4階）に部分的に薄層緑化を行う。	
<input type="checkbox"/> その他		

注 1 該当する□には、レ印を記入してください。

2 この計画書には、次に掲げる事項が分かる書類を添付してください。

(1) 再生可能エネルギーを利用するために導入しようとする設備の内容

(2) 温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施しようとする措置の内容

3 「府内産木材等の使用基準量」には、第22条第3項の規定により算出した数値を記入の上、その算出の根拠となる資料を添付してください。